



中尾地下式横穴墓群

空からみる中尾地下式横穴墓群。ここで写真の南がわが吾平山上陵あいらせんりょうにつながっているよ。全部で8つのお墓が見つかったんだ。



中尾地下式横穴墓群の6号墓から見つかった遺物は市指定文化財になっているよ。象嵌装大刀やじりのほかにも、剣、鏃、刀子（小刀）、耳環（イヤリング）が見つかったんだ。



マイブツカジャ Vol.5

特集：よみがえった！ 1500年前の輝き 『象嵌装大刀』



もっと知りたい！…そんな時はたずねてみよう

鹿屋市教育委員会 文化財センター 鹿屋市串良町岡崎 2059 串良総合支所別館
電話 0994-31-1167 / Fax 0994-63-3400
E-mail: bunkazai@e-kanoya.net
URL <http://www.e-kanoya.net/>

施設の紹介



王子遺跡資料館



串良歴史民俗資料室



輝北歴史民俗資料館

強く、長持ちするように、
ヒビ割れなどをほかの樹脂
で埋めているよ。



遺跡から出土した本物もサビ止めして、
象嵌のまわりにあった厚いサビを取り除いたよ。
すごく慎重にしないとイケないんだ。壊したら
大変だからね。



Original



遺物を正確に図面にするよ。
修理や、再現のもとになるもの
だよ。



ツバに象嵌をする様子。鉄で
できたツバに「タガネ」という
工具で文様を彫っているところ。

Replica

ゾウ
象
かたどる

ガン
嵌
はめる

象嵌とは、象が「かたどる」、嵌が「はめる」
という意味なんだ。この刀の場合、鉄にハート形
の文様を「かたどって」、銀が「はめて」あるんだ。



鹿児島県内に1つしか無い、貴重なこの刀。いろいろな
科学分析や調査の結果をもとにして、お墓に入れられたころ、
つまり 1500 年前の様子を再現したんだ。ハバキ、ツバ、
切羽縁金具に象嵌されているよ。この刀は鉄に銀をはめて
いるんだ。黒っぽく見えるのは、サビをださないように
ウルシを塗っているからなんだ。



ハバキ



ツバ



切羽縁金具